

# 桐鈴凜々

第108号  
平成28年7月15日発行  
発行責任者  
社会福祉法人 桐鈴会  
理事長 黒岩秩子  
南魚沼市浦佐 5142-1  
電話 025-780-4118  
FAX 025-777-3731  
e-mail  
[info@toureikai.com](mailto:info@toureikai.com)  
<http://www.toureikai.com/>

## ホームレス男性の来訪 お寺の効用

理事長 黒岩 秩子



4月下旬のある朝、9時半ごろ、私が鈴懸に行ったら、「ホームレスの人が桐の花に来ていて」と職員たちがとまどっている様子。早速桐の花に行ってみた。

男性がおにぎりをほおぼっている。ところがむせて吐き出してしまった。「何日ぐらい食べてないの?」「3〜4日」「それじゃあ、普通のを食べるのは無理ね。断食をした後一番初めに食べるのは、大根の煮たもの(ジアスターゼの効果)だから、私から持ってくる」と言っ

て、入れて持つていった。

職員の休憩室に布団が敷かれていて、そこに寝ていた。大根を細かく切って出したら、きれいに食べた。そして私に「朝、公園を散歩してたでしょう?」

と言うので、少々びっくりしたけど「そう、毎日夫と二人で散歩してるのよ。でもあの時と洋服が違うのに、よく顔を覚えていたわね」あそこのベンチで寝ていたから見た」といいます。聞いてみると、生まれたところは福岡、職業に就いたことはない。ズボンのポケットにたばこが3本入っている。「公園でもらった」熱が少しある。昭和

## 桐鈴会の理念

・終のすみかを目指す  
・「迷惑をかけ合える関係」を目指す  
・「迷惑をかけ合える関係」を目指す  
・高年齢者、しようがいしや、子どもたちが安心して住める地域を創ろう



夢草堂とグループホーム桐の花

28年12月生まれで62歳。名前も教えてくれた。

夫に連絡したら、浦佐診療所に見てもらえばいい、というので連絡をして連れて行く。聴診器を当てて、点滴をしよう、という事になった。インフルでもないし、どこも悪くない。2時間の点滴を終えたところに迎えに行ったら、職員が、SOS

と書いたカードを見つけたという。そのカードには、新潟市中央区の役所で、生活保護をもらっていたことが書かれている。群馬県が発行元、沼田で保護されて、沼田の職員が湯沢まで送っていったと言うが、そのあと歩いて、浦佐にある八色の森公園に来たらしい。30キロくらいあるのでは?

桐の花に入ってきたとき「住職さん?」と言ったという。夢草堂がお寺だから、そこには住職がいると思っただけ。どうやら、お寺あたりに行ってお金とか食物とかをもらっていたらしい。

職員と二人で、いろいろと聴いてみた。すると「根掘り葉掘り聞かんでほしい」という。「長岡にホームレス支援のNPOがあるからそこに行きたい」という。新潟市に住所があるが、そ

ここには帰りたくない様子。歩きとおしたために足の裏にはまめができていて、歩くと痛いらしく足を引きずっているが、隙あらば立ち上がって歩き出してしまう。

両親は早くに亡くなり、そのまま家を出てしまったらしい。役場の係の人が来て、長岡に行きたいのなら小出の駅に送っていくという。どうやら自分でも言っていたが、放浪癖があるそうで、家に住むのはいやらしい。違う世界の人なのだと思うしかなかった。

### 高野バラ園見学



爽やかな梅雨晴れの午前、城内地区下原新田の高野バラ園へ鈴懸の職員さんに連れて行って頂きました。一見するだけではないにも旧家でありましよう事が見てとれます。広大な屋敷樹齢400年もたった立派な杉の木がすべてを物語ってくれました。ボランティア精神旺盛な奥様は色々御馳走を出して下さいまし

た。次々と見物客も来て、美しいバラ園もさる事ながら心温かい人情に触れ、幸せいっぱい帰る事が出来ました。有り難う御座いました。

鈴懸入居者 山田ヒサ子

早朝の寒さも晴れ上がり、気持ち良くバラ園を見学させて頂きました。大きな杉の木すごいですね。どんな所かと楽しみにしていました。バラが少し盛りを過ぎたかな。昼食もバラ園の方に大変御馳走になりました。とても楽しい一時でした。有り難うございました。

鈴懸入居者 小林智保子



桐鈴会の全事業所が見学に

### とんとん日帰り旅行 工房とんとん利用者 寺口こずえ

今年の日帰り旅行は、6月8日、バスや乗用車3台に分乗して、メンバーと職員合わせて37名で長岡の「リバーサイド千秋」に出かけました。

行きの車中では、「私は洋服が欲しい」「私はお菓子を買いたい」などちよつと興奮気味の楽しい会話がありました。

途中、高速道路のパーキングエリアでトイレ休憩しましたが、目立った混雑もなく予定より30分早く目的のリバーサイド千秋に到着しました。そして班行動となりました。

「この色とこの色どっちがいいですか？」などと職員のアドバイスを受けながらメンバーひとりひとりが買い物などをしました。お昼はフードコートやピクニックを利用していつもの違う雰囲気です。

集合時間にはたくさんのお買い物袋を持ってメンバーと職員の間で交流がありました。

自分で食べたい物を選んだり、買い物をしたりカフェでお茶をしました。非日常を楽しんだ1日でした。参加した皆さん、おつかれさまでした。



リバーサイド千秋へ買物旅行





1月31日朝、鈴懸からの電話でとんで行ったら、春川さんの左麻痺が始まっていました。ちょうど萌気園浦佐診療所の黒岩巖志医師が、来てくれて、脳こうそくに間違いなし、と言うことで、救急車で基幹病院に運んでもらいました。即入院となつて、2か月余そこにいましたが、3月半ば、治療がもうないところから、六日町にある市民病院に転院となりました。基幹病院にいたころは、丁度おひさまにいた関明美さんと同室になったこともあり、毎日のように訪ねていました。「どこか苦しいところはない？」と聴くと「ない」と答えるのがいつもでした。食べ物、点滴だったので、最後まで口からは取れませんでした。言葉ははつきりと話せたので、意思疎通には事欠きませんでした。「鈴懸に帰りたい」といつも

言っておられました。入院されるまで、介護保険を使ったことがなく、担当のケアマネさんもなかつたぐらいお元気でした。市民病院に転院してからすぐに湯沢保健医療センターに転院し、3日後（4月7日）になくなつてしまったのは、「鈴懸」に帰れなかつたことを体が受け付けなかつたのではないかと想像してしまいます。93歳でした。旧大和町にお住いの弟さんが洗濯物などを取りに行つてくださっていました。きょうだいは多かつたようですが、春川さんは、小さい時に養子として春川家に入り、独身を通して、養父母を見送つてから、ご自分の最後について実に見事に始末をつけて、鈴懸に入居なさつたようでした。何も後に残らないように「香典はいらない」と決めてあつたようでした。五日町にある葬儀場でのお別れ会には、鈴木智子施設長、入居者さんが

お二人と私が参加しましたが、みんな持つていった「ご霊前」を持ち帰りました。ご親族が20人ぐらい遠くからも来られていて、首都圏にお住いの姪御さんは「小さい時によくタマノお婆さんの家に行つて、山菜をご馳走になつた」と話してくれました。

若いころから、色々な仕事についていらしたようで、私は、毎年夏祭りの時に浴衣を着せていただいていた。「旅館に住み込んで働いていたことがあるから」と言いながら。新しい入居者が入られると、その方いろいろと教えてあげたりして、面倒見のいい方でした。



元気だった頃の春川さん

### お別れの詞



鈴懸入居者 吉田英男

春川さん、先に旅立たれた母の  
出迎への提灯をたよりに、朝はわ  
らじのひもを固く結んで、今頃冥  
土のどこらを歩いていきますか？朝  
夕の食卓で隣りあい、入院の前日  
の夕食も一緒でしたが、それが急  
転、死出の旅路へとは、私ばかり  
でなく仲間みんな悲しみに沈ん  
でいます。生前の思い出を偲ぶと  
はいかにも残念です。春のぼたも  
ち、秋のおはぎ作りや節句のちま  
き結いなど調理の人たちのお手伝  
いの女性の方々の中で談笑しなが  
ら楽しそうな姿の春川さん、そし  
て青木さんと三人で畑で野菜作り  
に精出して色々教えていただきま  
した。近頃たまさか深夜の星空を  
仰いで春川さんは、北斗七星大熊  
小熊座カシオペアの星座のどの星  
になつて輝いているのか想いしき  
りです。

ご冥福を祈つて筆を置きます。

退職者あいさつ  
〜お世話になりました〜



### ケアハウス鈴懸厨房

小林 めぐみ



ケアハウス鈴懸にて約3年半  
お世話になりました。

入社した時、人はおいしい物を食べている時自然と笑顔になる。だからそんな笑顔を届ける食事作りをしたいと約束しましたが、果たしてその笑顔に幾つ出会う事が出来ただろうと振り返っている所です。

入居者さんや厨房の先輩方からは、ちまきのすげの結び方を教わったり、小豆の煮方を習ったり、料理の下ごしらえのコツを伝授してもらったりと沢山の事を教えていただきました。長年の知恵と知識でさすがでした。でも、時には厳しい言葉も飛

んできて正直涙した日もありましたが、その言葉の裏には沢山の愛情も詰まっていたのではないかと今となって思えます。

「おいしかったよ」その言葉に支えられました。在職中お世話になった沢山の方々に感謝しています。本当にありがとうございます。

### ケアホームおひさま

世話人 小野寺栄子

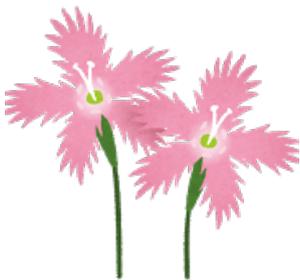


おひさま世話人の小野寺栄子さんが体調を崩され、残念ながら6月末で退職となりました。

地元の特養に30年以上勤め、定年退職し、平成15年より鈴懸おはようヘルプのスタートメン

バーとして桐鈴会に入職されました。おはようヘルプでは数年後から管理者になり、支援の難しい利用者さんも断らず、おはようヘルプが選んでいただけの事業所となったのは小野寺さんのおかげです。その後はケアハウスの宿直員、おひさまの世話人と経験豊富で頼りになる「お母ちゃん」的存在で活躍していただきました。特におひさまの利用者はもちろん、福祉の職に経験のない職員は「いろいろ教えてもらって、ホントに頼りにしていた」と残念がる声が聞かれています。

長い介護職お疲れ様でした。大好きな猫ちゃんとお孫さんに癒されながらまずはゆっくり休んで下さい。



(文責 小林裕子)

新入職員あいさつ  
〜よろしくお願ひします〜

### ケアハウス鈴懸

相談員 関菜々子



こんにちは。6月より鈴懸に入職しました。入居者の皆さまには「ななちゃん」と早くも名前を覚えていただきました。また、明るく楽しい職員のみなさまに囲まれた環境に感謝しています。まだまだ緊張の毎日ですが、一日でも早く仕事を覚え、皆さまの役に立っていきたくと思います。

### ケアハウス鈴懸

宿直員 渡辺友子



人の顔や、物覚えの悪さは元々。皆さんに助けてもらい、励まされては、またガンバロウかなと、毎回思うのです。早く覚えて、笑顔で接したいです。



ケアハウス鈴懸厨房  
上村裕樹

一生懸命働きます。残食がゼロとなる日を目指していきます。おいしいご飯を作ります。なので、残食がゼロになった時は嬉しいです。一日でも早くそんな日が訪れることを願って皆様と協力して頑張ります。



ケアハウス鈴懸厨房  
井口久美子

4月19日より鈴懸の厨房でお世話になっていきます。厨房の仕事は好きなので一日を頑張つて少しでも早く利用者さんのお口に合う物が出来るように、そして少しでも満足して頂けるように努力したいと思います。



グループホーム桐の花  
介護員 小岩幸子

5月より桐の花に勤務しています。介護の仕事は初めてなので不安でいっぱいでしたが、周りの職員さんに助けていただいて何とか少しずつ仕事を覚えているところです。今まで敬遠していた介護の仕事ですが、利用者さんに「ありがとう」と言ってもらう度に、極々普通の事をしているのに何だか自分の方が温かい気持ちになり感謝したくなります。まだまだ半人前ですが、利用者さんがゆったり穏やかな毎日を過ごせるよう、笑顔でがんばっていききたいと思えます。



おひさま世話人  
小林美智子

この度ご縁があり、こちらでお世話になることになりました。介護の仕事は初めてなので皆様から教わることばかりで勉強の

毎日ですが、一日でも早くお役に立てるよう精進します。幼い頃から猫と野球が大好きで、我が家の愛猫二匹の世話と日々の野球観戦が何よりの楽しみです。持ち前の明るさで皆様と楽しく過ごしていけたら幸いです。



## 工房とんとん NEWS

### カフェ・ランチ・パンの店



#### 感謝祭のお知らせ

9月22日(祝・秋分の日)、工房とんとんの感謝祭を開催いたします!

前回も好評だったバザーを今年も行いたいと思います。つきましては、皆さまから、ご家庭にある頂き物の食器類・雑貨、不要となりました衣類等を譲っていただけたら大変ありがたいです。

(受付期間 9月1日～9月20日)

工房とんとん **桜井さんのレシピ**

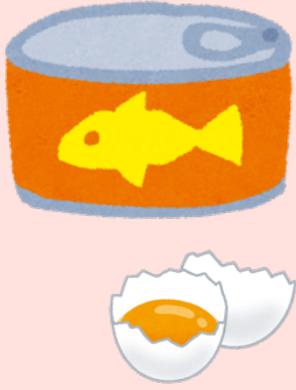
**鮭たまご味噌**

- 鮭水煮缶 1
- 卵 3コ
- みそ 小さじ3
- 砂糖 大きじ1〜2
- 油 少々

フライパンに油をしき、鮭缶を碎きながら炒める。味噌を先に入れてから砂糖を入れる。

よく混ぜたら卵を溶いて入れて半熟くらいで火を止める。

食欲の無い時などに良いです。



リクライニング車イス

桐の花 小川明子

桐の花では、平成27年度社会福祉法人新潟県共同募金会（南魚沼市共同募金委員会）から、リクライニング車イスの整備費として助成を受けて、新しいリクライニング車イスを購入しました。この車イスは重度の方が身体に負担をかけずに、茶の間で皆と過ごすために役立ちます。皆さんの善意が利用者さんの笑顔になっていきます。ありがとうございました。



平成27年度 寄付者、融資者  
ボランティアの皆様

ご支援ご協力ありがとうございました。

○ご寄付いただいた皆様  
(寄付順、敬称略)

- ヤマミ
- ヤマト設備
- 大和設計
- 南魚沼障害者福祉後援会
- 黒岩秩子
- 斉藤カネ
- 第一生命労働組合長岡支部
- 真柄福祉財団

○ボランティアの皆様  
(五十音順・敬称略)

- 青木孝 阿部佐知子
- イオン六日町 井口美賀
- 池田誠吾 池田豊美
- 石田茂晴とその家族
- 市川竹安 浦佐小学校
- 榎本宏
- 大崎太鼓クラブ



- 小尾アキ
- 上村清吉
- 国際情報高校
- 佐藤剛
- 関幸江
- 関ハツエ
- 関光弘とその家族
- 多聞青年団
- ともしび会
- 行方ヒロ
- 認定子ども園
- 昇工務店
- 林幸英
- ヤマト設備
- 葉月みなみ
- 広田せつ子
- 大和中学校
- 勝又昇
- 久保田裕美子
- 駒形舞子
- 佐藤良子
- 関正太郎
- 戸田聡
- 中沢勇志夫
- 行方弘子

## 熊本へ魚沼産コシヒカリ 理事長 黒岩秩子



2期8年間熊本県知事を務めた潮谷義子さんに地震直後に連絡を取り、「必要なものは、とりあえずお米」と言うので、早速以前桐鈴会の理事をしていた專業農家の方にお願ひして、コシヒカリを4俵送ってもらいました。潮谷さん一家は、社会福祉法人を運営していて、高齢者、障がい者、子どもなどあらゆる施設を持っています。その中の養護施設(昔孤児院と言っていた)に送りました。ここでは、自分のところにあるお米でおにぎりを作って、避難所を持って行っていたのです。子どもたちのお米が底をついたから、と言うので、桐鈴会の職員たちにカンパをお願ひしたのでした。薄給であるにもかかわらず、みんな気持ちよくカンパしてくれてうれしかったです。

養護施設の子どもたちが、小学校に行つてその避難者におにぎりを配つたのだそうです。そこで「ありがとう」と言つてもらつたことが、とても嬉しかったそうで、しばらくして子どもたちの書いた作文が送られてきました。何人かの子どもたちが、「これからもボランティアをしたい」「将来福祉の仕事につきたい」などと書いていました。

これまでにそういう体験が乏しかったようです。潮谷さんもそのことをとっても喜んでくださいました。

実は、10年ぐらい前から、「女政のえん」と言う集まりを年に数回持つてきました。ゲストの方に謝礼・交通費ゼロでおいでただいて、お話を聞いた後懇親会をしてきました。ゲスト21人の中の首長さん3人(堂本暁子前千葉県知事、上原公子前国立市長、潮谷義子)のテープ起こしを本にして最近出版しました。「首長たちの挑戦―女が政治を変えろ―(世織書房刊)一八〇〇円十税。感動がいただける本です。我が家にもまだ数冊あります。

## \*リサイクル品回収について

工房とんでは開所以来、空き缶、ペットボトル、段ボール等の回収をさせていただき、多くの方からご協力をいただきました。大変ありがとうございます。

最近アルミ缶、スチール缶の中に危険物が入っていたり、汚れたままの物があつて虫が飛び交つたりして回収業者様にご迷惑をおかけしています。

つきましては、大変残念ではありますが、アルミ缶、スチール缶の回収は、7月いっぱいまで中止しますのでご了承ください。

ペットボトル、段ボール、古新聞等の回収は引き続き継続させていただきますのでよろしくお願ひいたします。



## 編集後記

梅雨に入り、毎日うつろしい日が続いています。九州地域では災害も出ているところもあります。

ところで、みなさん体調はどうですか?何事も無理をしないで毎日を過ごしましょう。特にこの時期は、各地でいろいろなまつりが開催されます。遅くまで飲食をしたり、花火を見たり、夜店を見学したりで、外で遅くまで過ごすことが多くなります。自分の体調に合わせ行動しましょう。と、自分に言っています。

間もなく梅雨も明けます。暑い季節がやってきます。水分を補給しながら熱中症にならないようみなで体調管理をして、暑い夏を乗り切りましょう

ケアハウス鈴懸 石田洋一郎



平成27年度 社会福祉法人桐鈴会 決算状況

資金収支計算書

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目                             | 予算 (A)       | 決算 (B)       | 差異 (A)-(B)  |
|----------------------------------|--------------|--------------|-------------|
| <b>事業活動による収支</b>                 |              |              |             |
| 収入                               |              |              |             |
| 介護保険事業収入                         | 70,007,000   | 70,001,790   | 5,210       |
| 老人福祉事業収入                         | 59,626,000   | 59,628,114   | △ 2,114     |
| 就労支援事業収入                         | 13,110,000   | 12,901,329   | 208,671     |
| 障害福祉サービス事業収入                     | 77,360,200   | 77,753,725   | △ 393,525   |
| ショートステイ事業収入                      | 1,273,000    | 1,267,110    | 5,890       |
| 経常経費寄附金収入                        | 1,422,277    | 1,422,277    | 0           |
| 受取利息配当金収入                        | 11,592       | 11,538       | 54          |
| その他の収入                           | 4,983,201    | 4,977,870    | 5,331       |
| 事業活動収入計 (1)                      | 227,793,270  | 227,963,753  | △ 170,483   |
| 支出                               |              |              |             |
| 人件費支出                            | 138,730,394  | 138,586,481  | 143,913     |
| 事業費支出                            | 35,178,829   | 34,724,855   | 453,974     |
| 事務費支出                            | 19,825,817   | 19,077,187   | 748,630     |
| 就労支援事業支出                         | 13,404,974   | 13,227,909   | 177,065     |
| 支払利息支出                           | 447,495      | 445,168      | 2,327       |
| その他の支出                           | 3,226,000    | 3,194,249    | 31,751      |
| 事業活動支出計 (2)                      | 210,813,509  | 209,255,849  | 1,557,660   |
| 事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)           | 16,979,761   | 18,707,904   | △ 1,728,143 |
| <b>設備整備等による収支</b>                |              |              |             |
| 収入                               |              |              |             |
| 施設整備等補助金収入                       | 106,240      | 106,240      | 0           |
| 設備資金借入金収入                        | 5,000,000    | 5,000,000    | 0           |
| 設備整備等収入計 (4)                     | 5,106,240    | 5,106,240    | 0           |
| 支出                               |              |              |             |
| 設備資金借入金元金償還支出                    | 11,036,000   | 11,036,000   | 0           |
| 固定資産取得支出                         | 7,221,964    | 7,221,964    | 0           |
| 設備整備等支出計 (5)                     | 18,257,964   | 18,257,964   | 0           |
| 施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)          | △ 13,151,724 | △ 13,151,724 | 0           |
| <b>その他の活動による収支</b>               |              |              |             |
| 収入                               |              |              |             |
| 積立資産取崩収入                         | 1,482,500    | 1,482,500    | 0           |
| 拠点区分間繰入金収入                       | 4,000,000    | 0            | 4,000,000   |
| その他の活動収入計 (7)                    | 5,482,500    | 1,482,500    | 4,000,000   |
| 支出                               |              |              |             |
| 拠点区分間繰入金支出                       | 4,000,000    | 0            | 4,000,000   |
| その他の活動による支出                      | 154,880      | 154,880      | 0           |
| その他の活動支出計 (8)                    | 4,154,880    | 154,880      | 4,000,000   |
| その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)         | 1,327,620    | 1,327,620    | 0           |
| 予備費支出 (10)                       | 0            | -            | 0           |
| 当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 5,155,657    | 6,883,800    | △ 1,728,143 |
| 前期末支払資金残高 (12)                   | 43,576,250   | 43,576,250   | 0           |
| 当期末支払資金残高 (11)+(12)              | 48,731,907   | 50,460,050   | △ 1,728,143 |

貸借対照表

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

(単位: 円)

|              | 当年度末        | 前年度末        | 増減           |
|--------------|-------------|-------------|--------------|
| <b>資産の部</b>  |             |             |              |
| 流動資産         | 64,264,532  | 52,800,946  | 11,463,586   |
| 固定資産         | 490,569,836 | 517,737,236 | △ 27,167,400 |
| (基本財産)       | 443,472,438 | 463,105,356 | △ 19,632,918 |
| (その他の固定資産)   | 47,097,398  | 54,631,880  | △ 7,534,482  |
| 資産の部合計       | 554,834,368 | 570,538,182 | △ 15,703,814 |
| <b>負債の部</b>  |             |             |              |
| 流動負債         | 20,510,022  | 15,124,956  | 5,385,066    |
| 固定負債         | 74,612,000  | 82,874,500  | △ 8,262,500  |
| 負債の部合計       | 95,122,022  | 97,999,456  | △ 2,877,434  |
| <b>純資産の部</b> |             |             |              |
| 基本金          | 158,259,500 | 158,259,500 | 0            |
| 国庫補助金等積立金    | 209,395,396 | 228,365,862 | △ 18,970,466 |
| その他の積立金      | 5,752,500   | 5,852,500   | △ 100,000    |
| 次期繰越活動増減差額   | 86,304,950  | 80,060,864  | 6,244,086    |
| (うち当期活動増減差額) | 6,144,086   | △ 7,394,423 | 13,538,509   |
| 純資産の部合計      | 459,712,346 | 472,538,726 | △ 12,826,380 |
| 負債及び純資産の部合計  | 554,834,368 | 570,538,182 | △ 15,703,814 |

事業活動計算書

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目                                | 当年度決算        | 前年度決算        | 増減           |
|-------------------------------------|--------------|--------------|--------------|
| <b>サービス活動増減の部</b>                   |              |              |              |
| 収入                                  |              |              |              |
| 介護保険事業収益                            | 70,001,790   | 66,960,289   | 3,041,501    |
| 老人福祉事業収益                            | 60,071,823   | 60,318,468   | △ 246,645    |
| 就労支援事業収益                            | 12,901,329   | 10,291,474   | 2,609,855    |
| 障害福祉サービス事業収益                        | 77,753,725   | 57,693,530   | 20,060,195   |
| ショートステイ事業収益                         | 1,267,110    | 1,772,070    | △ 504,960    |
| 経常経費寄附金収益                           | 1,422,277    | 11,840,000   | △ 10,417,723 |
| サービス活動収益計 (1)                       | 223,418,054  | 208,875,831  | 14,542,223   |
| 費用                                  |              |              |              |
| 人件費                                 | 138,586,481  | 135,250,095  | 3,336,386    |
| 事業費                                 | 33,786,064   | 35,098,943   | △ 1,312,879  |
| 事務費                                 | 19,163,287   | 20,842,381   | △ 1,679,094  |
| 就労支援事業費用                            | 13,690,279   | 10,301,587   | 3,388,692    |
| 減価償却費                               | 31,602,296   | 34,835,350   | △ 3,233,054  |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額                      | △ 18,204,448 | △ 19,429,266 | 1,224,818    |
| サービス活動費用計 (2)                       | 218,623,959  | 216,899,090  | 1,724,869    |
| サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)              | 4,794,095    | △ 8,023,259  | 12,817,354   |
| <b>サービス活動外増減の部</b>                  |              |              |              |
| 収入                                  |              |              |              |
| 受取利息配当金収益                           | 11,538       | 12,942       | △ 1,404      |
| その他のサービス活動外収益                       | 4,977,870    | 3,684,021    | 1,293,849    |
| サービス活動外収益計 (4)                      | 4,989,408    | 3,696,963    | 1,292,445    |
| 費用                                  |              |              |              |
| 支払利息                                | 445,168      | 483,427      | △ 38,259     |
| その他のサービス活動外費用                       | 3,194,249    | 2,584,700    | 609,549      |
| サービス活動外費用計 (5)                      | 3,639,417    | 3,068,127    | 571,290      |
| サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)             | 1,349,991    | 628,836      | 721,155      |
| 経常増減差額 (7)=(3)+(6)                  | 6,144,086    | △ 7,394,423  | 13,538,509   |
| <b>特別増減の部</b>                       |              |              |              |
| 収入                                  |              |              |              |
| 施設整備等補助金収益                          | 106,240      | 2,259,000    | △ 2,152,760  |
| 特別収益計 (8)                           | 106,240      | 2,259,000    | △ 2,152,760  |
| 費用                                  |              |              |              |
| 国庫補助金等特別積立金積立額                      | 106,240      | 2,259,000    | △ 2,152,760  |
| 特別費用計 (9)                           | 106,240      | 2,259,000    | △ 2,152,760  |
| 特別増減差額 (10)=(8)-(9)                 | 0            | 0            | 0            |
| 当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)              | 6,144,086    | △ 7,394,423  | 13,538,509   |
| <b>繰越活動増減差額の部</b>                   |              |              |              |
| 前期繰越活動増減差額 (12)                     | 80,060,864   | 82,107,787   | △ 2,046,923  |
| 当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)          | 86,204,950   | 74,713,364   | 11,491,586   |
| 基本金取崩額 (14)                         | 0            | 0            | 0            |
| その他の積立金取崩額 (15)                     | 100,000      | 5,517,500    | △ 5,417,500  |
| その他の積立金積立額 (16)                     |              | 170,000      | △ 170,000    |
| 次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16) | 86,304,950   | 80,060,864   | 6,244,086    |

社会福祉事業区分

- ・ 本部拠点区分
- ・ ケアハウス鈴懸拠点区分
- ・ 鈴懸おはようヘルプ拠点区分
- ・ グループホーム桐の花拠点区分
- ・ グループホームひまわり拠点区分
- ・ 工房とんとん拠点区分
- ・ ケアホームおひさま拠点区分

公益事業区分

- ・ ショートステイルーム拠点区分

※ 27年度決算書類の詳細はケアハウス鈴懸・事務所に常備してあります。ホームページ(メニュー「情報公開」)にも掲載してあります。

<http://www.tourekai.com/>

